

蒲郡市内事業所の 「健康経営」を支援 市とアクサ生保が協定

蒲郡市は従業員の健康増進を図る「健康経営」を市内の事業所に広げていくため、アクサ生命保険（東京）と協定を結んだ。

同社は全国の商工会議所や自治体と連携し、企業の従業員を対象にセミナーを開いたり、生活習慣に関するアンケートを実施したりして、働く世代の健康づくりを支援している。

協定によって市内の事業所への支援を強化する。三月二十二日に市役所であった締結式で、同社岡崎支社の天野信行支社長は「アンケートなどを通じて各社の



協定書に署名した鈴木市長と天野支社長＝蒲郡市役所で

課題を把握した上で、健康経営の実践をサポートしたい」とあいさつ。鈴木寿明市長は「市民の健康維持につながるよう、連携を生かしていきたい」と述べた。同社は県内では豊橋市、岡崎市とも同様の協定を結んでいる。